

最終処分場の使用期限

12月31日

ごみ処分場は限りある資源です!



那覇市では、翁長市長はじめ担当職員が、ごみの最終処分場や焼却施設がある、周辺住民のみなさんに、「最終処分場の使用延長」のお願いをするため、各地域で住民説明会を行いました。地元住民のみなさんは、「使用延長反対」の強い意思を私たち那覇市に訴えました。もし、「最終処分場の使用延長」が認められなければ、私たち那覇市民は、新年から「ごみ」を出せなくなるかもしれません。これまでの不誠実さを改め、周辺住民の声を厳しく受け止めてさらに、ごみの分別や減量について全市民で考える必要があります。

お問い合わせ 環境整備課 ☎861-3952

私たち、ごみ処理施設の
周辺住民は

那覇の「ごみ」に、 もう我慢できません!

最終処分場は、「ごみ」を出さなければ必要もない施設ですが、そんなことはできません。しかし、みんなの努力しただけで「ごみ」を減らすことはできます。これまで、各世帯では、「ごみ」の分別の徹底に大変ご協力をいただきました。今度は、「ごみ」を出さない工夫をしてみませんか。買い物に行くときにはマイバッグを利用したり、「ごみ」になる買い物をしないなど、最大限の努力をしてみてください。



最終処分場に運び込まれた「ごみ」は、毎日、担当職員によって抜き打ちの分別検査が行われています。

分別されていない「ごみ」を搬入した業者に対しては職員から注意と分別徹底の指導が行われます。

地域住民の声を真剣に受け止め、 より一層のごみの分別と減量を!

市では周辺住民の声を真剣に受け止め、市の職員と市民が一体となって、みなさんの負担を軽減するために努力してきました。特にごみの分別と減量を徹底し、戸別の門口収集を加速させる一方で、ごみ袋の有料化を実施するなど、ある程度の成果を見ることができました。しかし、それでもまだまだ不十分さは否めません。最終処分場が継続して使用できるかどうかは市民の一大事です。このような瀬戸際にあたって、全市民が一体となって危機感を共有することで、より一層のごみの分別と減量に努力していただくようお願いします。

鳥堀県営住宅 湧上 利枝美さん
10年ほど前に付近で地面から白い煙が噴出し、びっくりした記憶があります。数年前にはごみ収集場にすごい数のハエが集まっていた。最近でも、焼却炉のばい煙がかなり低空まで下がってきたことも。自治会では資源ごみを収集し、図書券などに換えて子ども会活動に充てています。今後もごみの分別、減量に協力していきたいと思っています。



城東ハイイツ 宮城 末子さん
私は那覇市民として、加害者の意識が強く、大変申し訳ない気持ちでいっぱいなんです。以前はハイイツ内でも黒い煙が見えていて、今では気にならなくなりましたが、ダイオキシンが心配です。国の基準では影響はない程度と聞いていますが、体内に蓄積しているのではと不安です。市民の皆さんに「ごみを出すことで、誰かが必ず迷惑を被っているのだ」という気持ちを持つしてほしいと強く思います。



翁長市長と最終処分場について夜遅くまで話し合いをする地域住民のみなさん



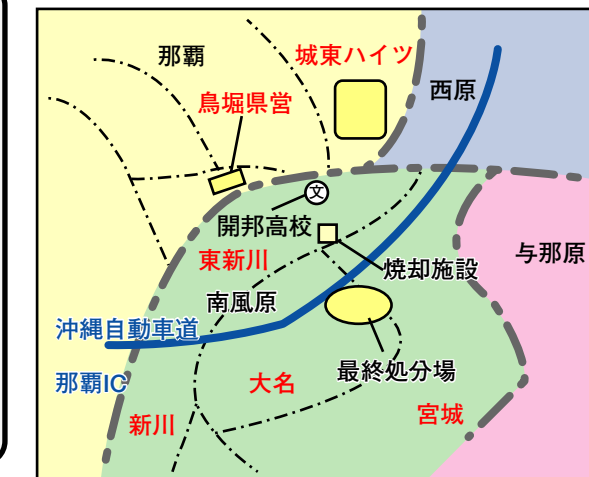
南風原町東新川 砂邊 松永さん
前まではよく、ごみ搬入車が走りぬげる時にごみの飛散があったり、ごみの汁が道路にしたり落ちてあたりが臭気に包まれることがありました。犬、猫の死骸も捨てられていましたね。車からのポイ捨ては頻繁に見かけます。いずれもごみ処理場に隣接していることが要因だと思われます。



南風原町大名 宜志富 清さん
風向きによって、最終処分場からの悪臭が漂ってきます。大雨で汚水が流出し、川に魚が浮いたこともあり。周辺には廃タイヤなどが道端に放置され、ごみ捨て場になっています。事業所系の未分別が目立つようなので委託業者による分別だけに頼らず、自らも分別を意識してほしいですね。

南風原町新川 大湾 剛さん
焼却炉から排出される煙による空気汚染への不安やバツカー車の頻繁な往来による付近の交通渋滞などが生じています。那覇市民にこの減量、分別を徹底する意識が薄いかぎり、これまで受けた被害が今後も続いていくことで、最終処分場の使用期限をさらに4年間延長してほしいというのほどうかと思っています。

南風原町宮城 花城 清元さん
最終処分場への埋め立てが汚水流出を引き起こし、農作地に被害をもたらしました。処分場問題の要因は那覇市民がごみ減量、分別を徹底しなかったことにつきます。この現状では最終処分場の使用延期には同意できません。行政がなんらかの責任をとるべきだと思います。



以前の最終処分場です。「燃やさないごみ」を埋める場所ですが、生ごみや有害ごみなどが捨てられ、覆土もされない状態でした。

一部の無関心な市民のため、 理解ある市民は 自らの努力が十分に くわれず困っています。



長雨がつづき、「ハエ」が異常発生したときの様子です。周辺住宅では、たくさんのハエが家の中まで入ってきました。

ごみ処理に 年間30億円税金が使われています。

ごみ減量化で、ごみ処理に要する金額が減少して市民ニーズの高い教育・福祉へも行きとどいた対応ができます。



戸別の門口収集で悪質なごみが一掃された金城ダム付近

12月30日(月)、12月31日(火)は通常通りのごみ収集となります。

12月28日(土)、29日(日)、1月1日(水)~5日(日)はお休みです。(環境業務課 ☎889-3092)